

舞踊学会 第27回定例研究会報告

日時：2024年6月15日（土）13：00～16：15

オンライン開催（Zoom使用）

本年度の定例研究会もオンラインで実施された。オンラインでの定例会は、コロナ禍をきっかけとして始まったものだが、地方からの参加や部分的な聴講が容易だということもあり、従来の対面開催よりも多くの参加者を迎える状況となっている。

とはいえ、対面での開催にも多くの利点があることは言うまでもない。とりわけ、実演を交えた発表などは、オンラインよりも対面の方が好都合な面もあるだろう。来年以降の定例研究会をどのような形で開催すべきかについて、今後検討を進めていきたい。

【プログラム】

■12：40～ Zoom会場入室受付

■12：55～ 開会挨拶・事務連絡

■13：00～16：10 一般研究発表

時間	発表者氏名	所属	タイトル	座長
13：00～13：45 (30分+15分)	吉田久瑠実	成城大学大学院	「クペ」概念の再考——A. サン＝レオン著『ステノコレグラフィ』におけるポゼとクペの呼び替えに着眼して	森立子 (日本女子体育大学)
13：45～14：30 (30分+15分)	楊朝陽	東京大学大学院	隠される「私」——「踊ってみた」における身体表象	外山紀久子 (美学研究者)
休憩10分				
14：40～15：10 (20分+10分)	小泉実樹	早稲田大学大学院	テクニクを通じたダンスの継承 ホセ・リモンを例に	高野美和子 (日本女子体育大学)
15：10～16：10 (40分+20分)	武藤大祐	群馬県立女子大学	ストリップの上演におけるグルーズと情動——観客は何を見ているのか	國吉和子 (舞踊評論家)

■16：10～ 閉会挨拶 舞踊学会会長 猪崎弥生

※このたびのZoomでの定例研究会開催にあたり、明治学院大学にご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

例会企画運営委員会

委員長：森立子

運営委員：小林直弥、高橋京子、富田大介、山田小夜歌、弓削田綾乃